

おの・ゆきな

2016年東京医科歯科大学歯学部口腔保健工学専攻卒業。3年生の とき、海外研修奨励制度によりスウェーデン王国・ヨーテボリ大学 歯科技工科に1カ月間留学。卒業後は矯正歯科器材の総合商社で ある株式会社ロッキーマウンテンモリタに入社。新商品開発や技術 サービス、アプライアンスの作成などを担当している。

卒業生の今

活躍する医科歯科人

矯正器材の商社に就職 新人社会人として奮闘中

株式会社ロッキーマウンテンモリタ 管理部 開発・技術サービス課

小野由貴奈氏

Yukina Ono

院勤

務、

歯科技工

所、

企業への就

進

路としては、

大学院進学、

病

学部

口腔保健工学専攻卒業後

から企業に就職する道を選んだ。

大学時代は学校の勉強に専念

業した小野由貴奈さんは、

その中

などがある。2016年4月に卒

ト業務を担当している。 材を扱う商社のロッキー いるのは、 マウンテンモリタ。 発や技術的なサポ に配属され、 小野さんが勤務し 開発・技術サー 矯正歯科器 新商 現在 -ビス 밆

話応対や言葉使いから勉強しまし けられることも多 歯科技工士資格を持つ部署で、 た経験がほとんどなかったので、電 京医科歯科大学出身の先輩から助 はじめのうちは社会人としての 今は自分の仕事を覚えること も分からず、戸惑ってばかり これまで固定電話を使っ 過 半数 東 が

立

科医

|療現場で製品を開

仕事をしたいと考えています。

ま

医師とメー

カーとの間に

発・提供していきたいと考えてい

験が活かせる仕事を中 心に探しました」 携わることができる企業に就職し ようと決めていました。 自分の知識と経 卒業後は幅広い分野に 就職活動

歯科の システム デジタル化を進めるような などを発展・普及させ、 開発に活かしたいと に学んだことを製品 いう目標ができた。 ースで矯正できる けた C A D 技術を つつある 学生時代に身に 現在流行 7 ウス

職場であることも魅力だった。 要とされ 掲載され ながら商品の勉強をする日々です」 に必死で、 んにとっては、 のやりとりも多く、 Ĩ 0 取 扱製品の 製品 デン留学を経験した小野さ る。 ている自社 3 である同社では、 というが、学生時代 大学3年のときにス 0 約半数が海外 まだまだ勉強中だ 英語力が活かせる カタログを見 英語力も必 もの

に瞳を輝かせている。 まったばかりだが、 社会人としてのキャ 刺激的な毎 IJ ア は В 始 日

株式会社ロッキーマウンテンモリタ

東京都千代田区神田駿河台2-2 御茶ノ水杏雲ビル14階 03-5281-4711 http://www.rmmc.co.jp

事業内容:矯正歯科器材(装置から部品まで)の開発と販売、各種専門セミナーや研究会の企画・開催、歯科矯正専門書・矯正 専門誌『矯正臨床ジャーナル(JOP)』の出版

取扱製品:バンド、ワイヤー、ブラケット、インスツルメント、口腔内・外補助装置、咬合器システム、器械類、矯正診断コンピュー タシステムなど

